

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への口腔外科の対応に関する注意喚起 Ver. 1.2

公益社団法人 日本口腔外科学会 理事長 鄭 漢忠

2020年4月6日

日本口腔外科学会は今般の新型コロナウイルス（COVID-19）感染患者の増加に際して、口腔外科治療にかかわる医療スタッフ及び患者の院内感染予防と私たちの診療室がクラスターの発生源となることを防ぐため、2020年3月31日付で注意喚起 Ver1.1 を発出しました。現時点においても日本国内では感染の収束のめどはたたず、感染者数が急増していることから、今後の対応として以下の注意喚起を行います。

1. 緊急を要しない外来の新患の受け入れやリコール、不急と判断される手術については延期を検討してください。
2. 外来においてエアロゾル発生の可能性がある口腔内の手術や口腔ケアについても延期を検討してください。
3. 待機手術では、直前2週間の外出自粛、イベントへの不参加、渡航の禁止などを患者に要請してください。
4. 手術に代わる治療法（エアロゾル被曝が少ない治療法）がある場合には治療法の変更も検討してください。
5. 待機手術実施の可否や延期期間は、医学・歯学的観点および医療資源の合理的配分を考えて総合的に検討して判断するようにしてください。

その他、日本外科学会 (<https://www.jssoc.or.jp>) の外科手術に関する提言も参考のうえ総合的にご判断ください。

上記は公益社団法人日本口腔外科学会の現時点での原則的な見解であり、国内状況の変化により変更する可能性があります。会員の皆さまにおかれましては本見解をご参考の上、各自の状況（所属施設の方針や都道府県の要請）に応じた適切な対応をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への口腔外科の対応に関する注意喚起 Ver. 1.1

公益社団法人 日本口腔外科学会

2020年3月31日

日本口腔外科学会は今般の新型コロナウイルス（COVID-19）感染患者の増加に際して、口腔外科治療にかかわる医療スタッフ及び患者の院内感染予防と私たちの診療室がクラスターの発生源となることを防ぐため、当面の対応として以下の注意喚起をいたします。

6. 口腔外科診療は、他の部門と比較して新型コロナウイルスが潜伏するエアロゾル発生による感染リスクが高いことを十分に認識する必要があります。患者には初診や再診にかかわらず、感染を想定した問診と体温計測が必要です。
7. 受診患者が次の事項に該当する場合には、診療の延期も考慮してください。1) 「37.5℃以上の発熱」や「咳」のある方、2) 現在、同居する人に発熱・咳などの症状がある方、3) 現在、同居する人が自宅隔離を要請されている方、4) 過去14日以内に、海外渡航の履歴がある方、5) 過去14日以内に、海外から帰国した人との濃厚接触歴がある方、6) 過去14日以内に、感染者数が急増している都道府県に出かけたことがある方、7) 過去14日以内に、屋内で50人以上が集まる集会・イベントに参加したことがある方、等です。また、味覚異常が主訴で受診される患者には、嗅覚異常の問診を行い、感染の初期症状である可能性を考慮してください。
8. 症状のない患者であっても新型コロナウイルスに感染している可能性があり、感染源となり得ます。
9. 診療にあたってはスタンダード・プリコーションを徹底することが肝要です。診療前後の手洗い、マスク、グローブ、ゴーグル（眼球結膜からも感染します）、フェイスマスク、ガウンを始めとするPPE（個人防護用具）、標準予防策、室内換気および診療後の環境表面の消毒を徹底してください。
10. 空中のウイルス密度を少なくするために、診察と診察の間の時間的インターバルの設定にも配慮してください。
11. 緊急を要しない外来患者のリコールは当分のあいだ延期してください。
12. 口腔内の手術や口腔ケアを行うに当たってはエアロゾルの発生（高速切削器具や超音波スケーラー等の使用）および被ばくを最小限にする方法を検討してください。
13. 手術が不急と判断できる場合はその延期を検討してください。

14. 待機手術では、直前 2 週間の外出自粛、イベントへの不参加、渡航の禁止などを患者に要請してください。
15. 手術に代わる治療法（エアロゾル被曝が少ない治療法）がある場合には治療法の変更も検討してください

上記は公益社団法人日本口腔外科学会の現時点での原則的な見解であり、国内状況の変化により変更する可能性があります。会員の皆さまにおかれましては本見解をご参考の上、各自の状況（所属施設の方針や都道府県の要請）に応じた適切な対応をお願いいたします。

なお、各都道府県や各医療施設から新型コロナウイルスに関する最新情報が公表されていますので、そちらも十分にチェックしてください。また、詳しくは以下のサイトもご参照ください。

1) 厚生労働省 Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_0004.html

2) 厚労省「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き・第1版」(3月17日)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000609467.pdf>

3) 国立感染症研究所「新型コロナウイルス(2019-nCoV)関連情報ページ」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

4) 日本医師会 HP

<https://www.med.or.jp>

4) 日本歯科医師会 HP

www.jda.or.jp

6) 関係学会からの留意点についてのサイト

○心臓病患者に関する留意点

・日本循環器学会

心臓病患者の新型コロナウイルス感染症に関する Q&A

<http://www.j-circ.or.jp/>

○気管支喘息患者に関する留意点

・日本アレルギー学会

新型コロナウイルス感染における気管支喘息患者への対応 Q&A (医療従事者向け)

https://www.jsaweb.jp/modules/important_list/index.php?content_id=67

○糖尿病患者に関する留意点

- ・日本糖尿病学会

新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について（Q&A）

<http://www.jds.or.jp/>

○透析患者に関する留意点

- ・日本腎臓学会

透析患者診療における新型コロナウイルス感染症について

<https://www.jsn.or.jp/>

- ・日本透析医学会

新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制について

<https://www.jsdt.or.jp/>

- ・日本透析医会

新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制について

<http://www.touseki-ikai.or.jp/>

○リウマチ、膠原病患者に関する留意点

- ・日本リウマチ学会

新型コロナウイルス（COVID-19）への対応について

<https://www.ryumachi-jp.com/>

○がん患者に関する留意点

- ・日本癌治療学会

新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制についての Q&A

<http://www.jsco.or.jp/jpn/>

- ・日本臨床腫瘍学会

新型コロナウイルス感染におけるがん患者への対応 Q&A

<https://www.jsmo.or.jp/>

○脳卒中患者に関する留意点

- ・日本脳卒中協会

脳卒中患者さんのための情報

<http://www.jsa-web.org/>